

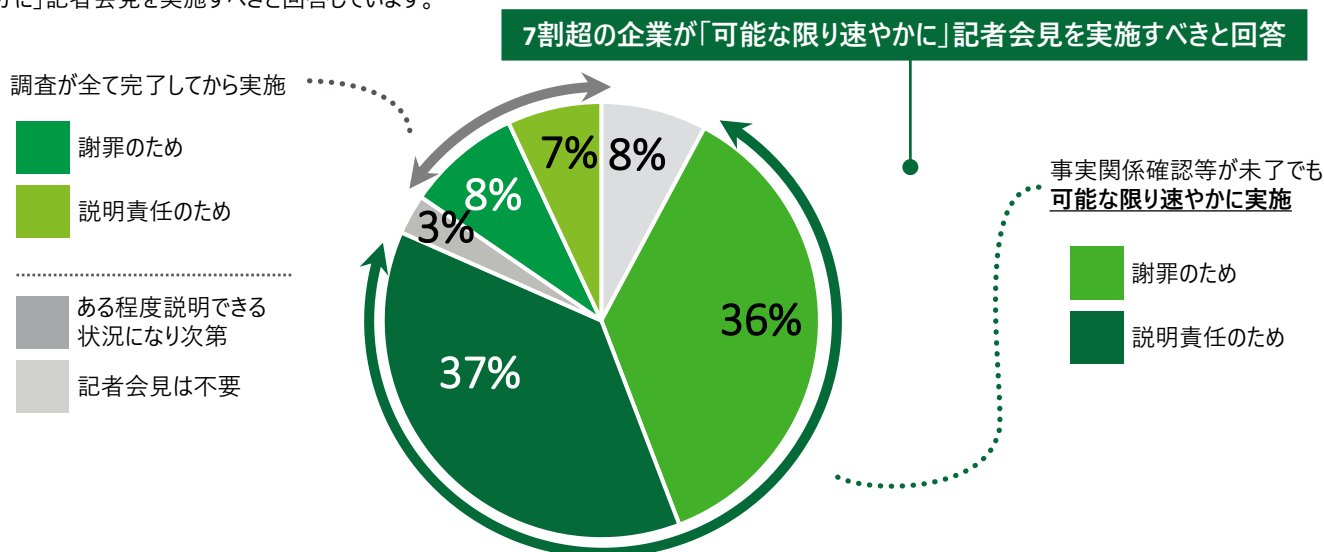
危機発生時のメディア対応トレーニング

会見・取材等、臨場感・リアリティあるシミュレーション訓練で対応力を鍛える

危機発生時のメディア対応は、その後の企業イメージに大きく影響します。記者会見や取材対応での不適切な言動によって、事態が悪化したり、信頼回復が困難になったりします。企業の説明責任を適切に果たすためには、メディアの動きや考え方を予測したうえで、伝えるべき内容を整理し、それを伝えるための方法を検討する必要があります。

危機発生時の記者会見

不祥事が発生すると、記者会見の開催を余儀なくされる場合があります。デロイト トーマツ グループが実施した調査でも、7割超の企業が「可能な限り速やかに」記者会見を実施すべきと回答しています。

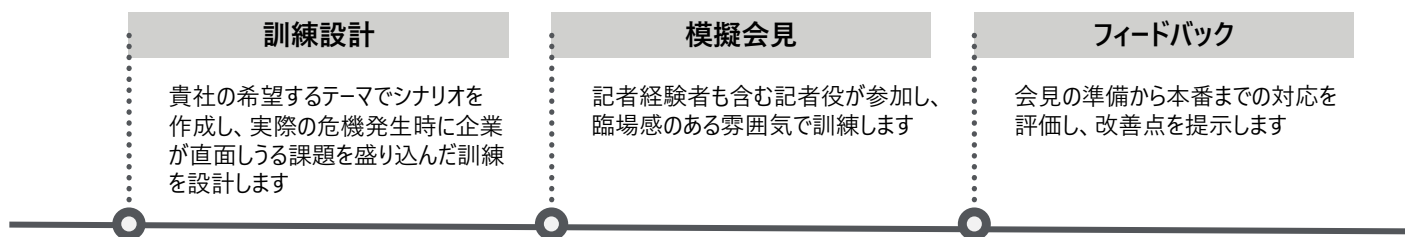


記者会見トレーニング

デロイト トーマツ グループ「Japan Fraud Survey 2022-2024 企業の不正リスク調査白書」

記者会見では、登壇者から司会進行係まで、一挙手一投足が注目され、一つ一つの受け答えが企業のレピュテーションリスクに大きく影響します。記者会見トレーニングでは、さまざまな危機対応経験のある専門家が、信頼回復の道のりまで見据えたコミュニケーションプランの実現を支援します。記者経験者も参加する本番さながらの模擬記者会見を通して、対応力の向上、改善点の発見、知識の定着につなげます。

訓練の流れ



目的に応じた訓練設計

	訓練設計	こんな場合に
会見の基礎を理解する	<ul style="list-style-type: none"> ご希望のテーマで、一般的な事例を参考にシナリオを作成 	<ul style="list-style-type: none"> 記者会見訓練を初めて体験する 会見に臨むうえで必要な基礎知識を身につけたい
対応力を向上する	<ul style="list-style-type: none"> 貴社の経営環境、規程類の整備状況等を加味したオリジナルシナリオを設計 	<ul style="list-style-type: none"> リアルなシナリオで訓練を実施したい
危機対応の流れを理解する	<ul style="list-style-type: none"> 危機認識直後から説明責任を果たすまでの一連の危機対応の論点を含むオリジナルシナリオを設計 	<ul style="list-style-type: none"> 会見に至るまでの危機対応も学びたい 危機管理規程等の理解度の測定や課題の洗い出しを行いたい

担当部署のメディアトレーニング

メディア対応の最前線となる広報部門など、担当部署のメディア対応に関する理解を促し、緊急時にも迅速・適切なメディア対応の実現を目指します。



座学研修・ケーススタディ

緊急時の迅速な広報対応には、一歩先を読んだ準備が欠かせません。危機対応の流れを理解し、さまざまな事例から導き出されたベストプラクティスを学ぶことで、先読みする力を養います。



電話・対面取材のシミュレーション訓練

危機発生後、真っ先に発生するのは、電話による取材や、夜討ち朝駆けを含めた対面取材です。記者の言動やメディアの思考を理解することで、不意の取材を受けた際にも、主導権を握られず、焦らずに対応ができるようになります。記者役が電話や対面で様々な質問を投げかけ、対応力を鍛えます。



開示文書・HP掲載リリース文や想定QAの作成訓練

危機発生時は、タイトなタイムスケジュールの中で、対外公表資料や、想定QAを作成する必要があります。想定シナリオに応じてリリースやQAを作成し、講師からのフィードバックで資料作成の質・スピードを向上させます。

支援例

平時の訓練から本番直前のトレーニングまで、様々な企業のメディア対応を支援しています。

業種	事案	支援内容
メーカー	品質不正	会見直前リハーサル
金融	システム障害	模擬会見トレーニング
ディベロッパー	事件	広報担当者トレーニング
不動産	不祥事	電話取材トレーニング
小売	サイバー攻撃	想定QA作成訓練

デロイト トーマツ ファイナンシャルアドバイザー合同会社

フォレンジック & クライシスマネジメントサービス
〒100-8363 東京都千代田区丸の内3-2-3 丸の内二重橋ビルディング
TEL 03-6213-1180 FAX 03-6213-1085
E-mail dt-cm@tohatsu.co.jp

デロイト トーマツ グループは、日本におけるデロイト アジア パシフィック リミテッドおよびデロイト ネットワークのメンバーであるデロイト トーマツ 合同会社ならびにそのグループ法人（有限責任監査法人トーマツ、デロイト トーマツ リスクアドバイザー合同会社、デロイト トーマツ コンサルティング合同会社、デロイト トーマツ ファイナンシャルアドバイザー合同会社、デロイト トーマツ 税理士法人、DT 弁護士法人およびデロイト トーマツ グループ 合同会社を含む）の総称です。デロイト トーマツ グループは、日本で最大級のプロフェッショナルグループのひとつであり、各法人がそれぞれの適用法令に従い、監査・保証業務、リスクアドバイザー、コンサルティング、ファイナンシャルアドバイザー、税務、法務等を提供しています。また、国内約30都市に約2万人の専門家を擁し、多国籍企業や主要な日本企業をクライアントとしています。詳細はデロイト トーマツ グループ Web サイト、www.deloitte.com/jp をご覧ください。

Deloitte（デロイト）とは、デロイト トウシュート マツ リミテッド（“DTTL”）、そのグローバルネットワーク組織を構成するメンバーファームおよびそれらの関係法人（総称して“デロイト ネットワーク”）のひとつまたは複数を指します。DTTL（または“Deloitte Global”）ならびに各メンバーファームおよび関係法人はそれぞれ法的に独立した別個の組織体であり、第三者に関して相互に義務を課しまたは拘束させることはありません。DTTL および DTTL の各メンバーファームならびに関係法人は、自らの作為および不作為についてのみ責任を負い、互いに他のファームまたは関係法人の作為および不作為について責任を負うものではありません。DTTL はクライアントへのサービス提供を行いません。詳細は www.deloitte.com/jp/about をご覧ください。

デロイト アジア パシフィック リミテッドはDTTLのメンバーファームであり、保証有限責任会社です。デロイト アジア パシフィック リミテッドのメンバーおよびそれらの関係法人は、それぞれ法的に独立した別個の組織体であり、アジア パシフィック における100を超える都市（オークランド、バンコク、北京、ベンガルール、ハノイ、香港、ジャカルタ、クアラルンプール、マニラ、メルボルン、ムンバイ、ニューデリー、大阪、ソウル、上海、シンガポール、シドニー、台北、東京を含む）にてサービスを提供しています。

Deloitte（デロイト）は、監査・保証業務、コンサルティング、ファイナンシャルアドバイザー、リスクアドバイザー、税務・法務などに関連する最先端のサービスを、Fortune Global 500®の約9割の企業や多数のプライベート（非公開）企業を含むクライアントに提供しています。デロイトは、資本市場に対する社会的な信頼を高め、クライアントの革新と繁栄を促し、より豊かな経済、公正な社会、持続可能な世界の実現に向けて自ら率先して取り組むことを通じて、計測可能で継続性のある成果をもたらすプロフェッショナルの集団です。デロイトは、創設以来175年余りの歴史を有し、150を超える国・地域にわたって活動を展開しています。“Making an impact that matters”をバース（存在理由）として標榜するデロイトの45万人超の人材の活動の詳細については、www.deloitte.com をご覧ください。

本資料は皆様への情報提供として一般的な情報を掲載するのみであり、デロイト トウシュート マツ リミテッド（“DTTL”）、そのグローバルネットワーク組織を構成するメンバーファームおよびそれらの関係法人が本資料をもって専門的な助言やサービスを提供するものではありません。皆様の財務または事業に影響を与えるような意思決定または行動をされる前に、適切な専門家にご相談ください。本資料における情報の正確性や完全性に関して、いかなる表明、保証または確約（明示・黙示を問いません）をするものではありません。またDTTL、そのメンバーファーム、関係法人、社員・職員または代理人のいづれも、本資料に依拠した人に関係して直接または間接に発生し得る損失および損害に対して責任を負いません。DTTLならびに各メンバーファームおよび関係法人はそれぞれ法的に独立した別個の組織体です。

Member of
Deloitte Touche Tohmatsu Limited

© 2024. For information, contact Deloitte Tohmatsu Group.

危機管理センター

インシデント発生時の緊急連絡先

情報漏洩、法令違反、品質不正、会計不正、サイバー攻撃など、今すぐにご相談されたい方はこちら

メールでのお問い合わせは

 dt_emergency@tohatsu.co.jp

24時間受付中

電話でのお問い合わせは

 **0120-123-281**

平日9:00~17:00受付



IS 669126 / ISO 27001



BCMS 764479 / ISO 22301

IS/BCMSそれぞれの認証範囲はこちらをご覧ください
<http://www.bsigroup.com/clientDirectory>